

平成22年4月期 決算短信(非連結)



平成22年6月3日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ダイサン
コード番号 4750 URL <http://www.daisan-g.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長
定時株主総会開催予定日 平成22年7月8日
有価証券報告書提出予定日 平成22年7月8日

(氏名) 三浦 基和
(氏名) 金山 修二
配当支払開始予定日

TEL 06-6243-6341
平成22年7月9日

(百万円未満切捨て)

1. 22年4月期の業績(平成21年4月21日～平成22年4月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|-------|------|---|------|---|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年4月期 | 5,921 | △16.9 | 5 | — | △22 | — | △594 | — |
| 21年4月期 | 7,124 | △3.6 | △25 | — | △11 | — | △275 | — |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 22年4月期 | △78.53 | — | △27.1 | △0.7 | 0.1 |
| 21年4月期 | △36.28 | — | △5.4 | △0.2 | △0.4 |

(参考) 持分法投資損益 22年4月期 ー百万円 21年4月期 ー百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年4月期 | 6,448 | 4,383 | 68.0 | 579.35 |
| 21年4月期 | 6,718 | 5,029 | 74.9 | 661.85 |

(参考) 自己資本 22年4月期 4,383百万円 21年4月期 5,029百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 22年4月期 | △617 | △49 | 753 | 1,437 |
| 21年4月期 | 421 | △53 | △213 | 1,351 |

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向 | 純資産配当率 |
|------------|----------|--------|--------|------|-------|-----------|------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 21年4月期 | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 | 75 | — | 1.5 |
| 22年4月期 | — | — | — | 5.00 | 5.00 | 38 | — | 0.8 |
| 23年4月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 5.00 | | 37.8 | |

3. 23年4月期の業績予想(平成22年4月21日～平成23年4月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 3,300 | 18.0 | △20 | — | △30 | — | △40 | — | △5.29 |
| 通期 | 7,000 | 18.2 | 150 | — | 130 | — | 100 | — | 13.22 |

4. その他

(1) 重要な会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年4月期 7,618,000株 21年4月期 7,618,000株
- ② 期末自己株式数 22年4月期 52,040株 21年4月期 18,640株

(注)1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数については、29ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度におけるわが国経済は、年度後半において一部製造業を中心として景気回復への期待感もありましたが限定的で、全般的には企業収益は停滞し、設備投資や雇用への先行き不安、個人消費の冷え込みなどは引き続いており、景気回復への足取りは重いものとなりました。

このような情勢の中で、当社に関連の深い建設・住宅業界におきましても金融危機後の所得減や雇用不安が響き、2009年度新設住宅着工戸数が、オイルショック後の1974年度以来の下げ幅で前年度比25.4%減の77万5277戸となり、1964年度以来の低水準という厳しい環境が続いております。

当社におきましては、労働安全衛生規則の改正に対応して、ビケ足場施工サービス事業において『ビケ足場手すり先行工法』と住宅足場の手すり先行工法として、『ビケ足場B X工法』を開発標準化し、商標登録するに至りました。さらに『ビケ足場品質保証システム』の核となる社内検定制度の普及推進にも努め、サービス品質向上へ向けて、重点的に注力してまいりました。

また、製商品販売事業では、市場ニーズに即した製品開発を行い、法改正対応商品として販売を開始いたしました。

結果として、大手ハウスメーカーを中心に一定の成果を上げたものの、景気および市場の回復が予想以上に厳しいものであったこと、所有する事業用資産（土地、建物等）に対する減損損失を338百万円計上したこと、繰延税金資産の取崩しに伴う税金費用を203百万円計上したことにより、減収減益を余儀なくされました。

当事業年度の売上は施工サービス事業で481百万円減の4,946百万円（前年同期比8.9%減）、製商品販売事業で717百万円減の866百万円（同45.3%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は5百万円（前年同期は損失25百万円）、経常損失は22百万円（前年同期は損失11百万円）となり、当期純損失は、594百万円（前年同期は純損失275百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債および純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、流動資産の残高が4,099百万円となり、270百万円増加しました。その主な要因は、受取手形が218百万円減少した一方、商品及び製品が168百万円、貸貸用仮設材が184百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産の残高は2,349百万円となり、540百万円減少しました。その主な要因は、減損損失338百万円を計上したこと、繰延税金資産が119百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、流動負債の残高が1,212百万円となり、15百万円増加しました。その主な要因は、未払法人税等が100百万円減少した一方、1年内返済長期借入金が66百万円、1年内償還社債が180百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債の残高は852百万円となり、361百万円増加しました。その主な要因は、退職給付引当金が196百万円減少した一方、社債が630百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、残高が4,383百万円となり、646百万円減少しました。その主な要因は、当期純損失594百万円を計上したこと、別途積立金が150百万円減少したことが主な要因であります。

② キャッシュフローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して85百万円増加の1,437百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果減少した資金は617百万円（前年同期は421百万円の収入）となりました。その主な要因は、減価償却費107百万円、減損損失338百万円等がある一方、税引前当期純損失368百万円、退職給付引当金の減少額196百万円、貸貸用仮設材の増加額184百万円、たな卸資産の増加額163百万円等があったことを反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は49百万円（前年同期は53百万円の支出）となりました。その主な要因は、貸付金の回収による収入13百万円、投資有価証券の売却による収入10百万円がある一方、無形固定資産の取得による支出55百万円、有形固定資産の取得による支出13百万円、貸し付けによる支出10百万円等があったことを反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は753百万円（前年同期は213百万円の支出）となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による支出188百万円、社債償還による支出90百万円等がある一方、長期借入れによる収入200百万円、社債発行による収入878百万円等があったことを反映したものであります。

キャッシュ・フロー指標のトレンド

| | 平成21年4月期 | 平成22年4月期 |
|------------------|----------|----------|
| 自己資本比率（％） | 74.9 | 68.0 |
| 時価ベースの自己資本比率（％） | 30.5 | 35.2 |
| 債務償還年数（年） | 0.8 | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 54.7 | — |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後の期末発行済株式数により算出しております。
2. 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
3. 平成22年4月期の債務償還年数、インタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、業績が景気変動の影響を大きく受ける中で、株主の皆様への利益還元と業績を拡大していくための内部留保とのバランスを考慮し、適切な配当を行う事を基本方針としております。また、内部留保金につきましては、業界環境の厳しい中、継続的な業績の伸張を図るため、事業拡大と経営基盤の強化に重点的な投資をしております。

このような方針の中で、当事業年度（平成22年4月期）は期末5円の1株当たり年間配当金5円とする予定であります。

次期におきましては、株主の皆様への継続した利益還元の観点から、期末5円の1株当たり年間配当金5円とさせていただきます。

(4) 事業等のリスク

当社の事業に関するリスクについて、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性があると考えられる主な事項を記載しております。なお、当社は、これらのリスク発生の可能性を認識した上で、発生の回避および発生した場合の対応に努める所存であります。

本項においては、将来に関する事項が含まれておりますが、当該事項は決算短信提出日現在において判断したものであります。

① 住宅着工戸数の動向について

当社は、住宅関連産業を通して事業展開を行っておりますので、例えば建築基準法の改正、住宅ローン減税等の優遇策が廃止された場合などにより大幅に新設住宅着工戸数が減少した場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

② 原材料価格の変動

当社は、ビケ足場および一般仮設機材の製造を行っており、原材料価格の著しい変動が、製品原価の高騰を招いた場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

③ 施工能力の変動

当社は、ビケシステムサービスとして、ソリューション機能と施工機能をもって事業運営を行っております。その結果、施工能力が計画的に確保できない場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

④ その他

当社は、事業展開上、様々なリスクがあることを認識し、それらを出来る限り事前の防止、分散あるいは回避するように努めております。しかしながら、当社が事業を遂行するにあたり、経済情勢、金融・株式市場、法的規制や災害およびその他の様々な影響が発生した場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社は、昭和50年に建設仮設機材メーカーとして設立いたしました。その後、昭和55年に、主として住宅などの低層建築工事用足場として用いられる、日本で初めてのくさび式足場「ビケ足場」を開発し、昭和57年には、ビケ足場設計・施工業務へ進出『ビケレンタルシステム』を開発し、住宅建築工事の作業の安全と効率化を図り、労働災害の減少に貢献してまいりました。しかしながら、昨今の建築関連工事における作業環境の問題については、労働災害を始め、各種災害の未然防止という社会の要請に適切に対応していくことが求められております。

そこで当社は、『ビケレンタルシステム』を『ビケシステムサービス』へ発展させ、企業に求められている社会的責任を追求することを事業の内容としております。

『ビケシステムサービス』は、①ビケ足場施工サービス、②外装施工サービス、③安全コンサルティングサービス、④ビケ足場システム販売の4つを柱とするサービスを提供することで、ビケ足場事業のステークホルダーの皆様に対して「安全、安心、感動」の足場文化を具現することを目的としております。

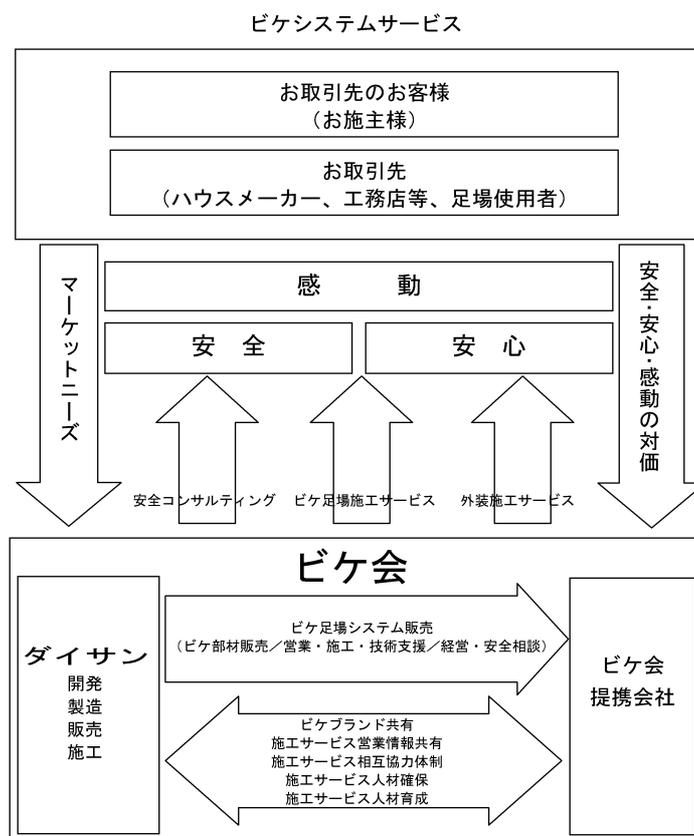
当社は現在、ビケ足場施工サービスの拠点として、西日本2府8県に19のサービスセンターと4つの整備工場、また首都圏に3つのサービスセンターと1つの整備工場、東海地区に1つのサービスセンターを擁し、住宅メーカーなどの顧客にサービスを提供しております。

さらに、直営のサービスセンターのほか、ビケ足場を取り扱う全国37の提携会社の傘下に187のビケ足場施工サービスの拠点があります。当社は、全国均一のサービスを提供できるように、これらの提携会社をビケ会という団体の下に組織し、施工や営業面での支援活動を行っております。

当社は、『ビケシステムサービス』のほかに、一般仮設材の製造販売事業を展開しており、ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材を扱っております。

一般仮設材は、ビケ足場とちがいで、販売だけを目的としており、仮設リース業者・ゼネコンなどに販売しております。また、ビケ足場は各種のビケ部材だけで建築用足場が組み立てられますが、一般仮設材は、他社製品と組み合わせで用いられます。

ビケシステムサービス、販売事業の概要を図示すると、次のとおりであります。



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、安全・安心・感動をキーワードに新しい足場文化の創造を推進し、社会に貢献してまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社は、事業を継続的に発展させていくためには、売上高を増加させ、適正な利益確保を図っていくことが必要であると考え、「売上高経常利益率」を重要な経営指標として捉え、その向上を図る経営に努めてまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社は、企業の社会的責任として、①『ビケ足場B X工法』の普及と『ビケ足場品質保証システム』の構築による工事の安全性の向上、②業務の有用性の追求と効率化による経営品質の向上、③施工サービス業として品質の原点である人材開発・教育力の強化を通じて会社と従業員の継続的成長を追求してまいります。

また、提携会社で構成されるビケグループ全体の情報ネットワークと営業力を活用し、グループビジネスの強化を図り、ビケ事業の活性化とシェアアップに取り組んでまいります。

(4) 会社の対処すべき課題

当社をとりまく環境は、内外の諸情勢からみて期中に底を打ったものと判断しておりますが、今後とも厳しい状況が予想されます。当社におきましては労働安全衛生規則の改正に対応したサービス・製品の拡販に努め、積極的に顧客のニーズに対応した新製品を開発することで、新たな市場を開拓し、シェアを確保してまいります。

具体的には、施工サービス事業では住宅足場の新工法である『ビケ足場B X工法』の拡販、『ビケ足場品質保証システム』の推進、製商品販売事業では、新たな販売チャネルの開拓を目指すと共に、経営品質の向上に努めて、売上高、利益を適正に確保してまいります。

4. 財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成21年4月20日) | 当事業年度 (平成22年4月20日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,351,336 | 1,437,287 |
| 受取手形 | 578,896 | 360,610 |
| 売掛金 | 757,988 | 827,018 |
| 商品及び製品 | 391,118 | 559,392 |
| 原材料及び貯蔵品 | 96,625 | 63,520 |
| 仕掛品 | 86,543 | 114,616 |
| 賃貸用仮設材 | 444,783 | 629,394 |
| 前払費用 | 18,337 | 28,156 |
| 繰延税金資産 | 80,067 | — |
| 未収入金 | 42,052 | 100,040 |
| その他 | 15,721 | 7,828 |
| 貸倒引当金 | △35,034 | △28,591 |
| 流動資産合計 | 3,828,437 | 4,099,274 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | ※1 799,859 | ※1 737,029 |
| 減価償却累計額 | △500,680 | △493,651 |
| 建物(純額) | 299,179 | 243,378 |
| 構築物 | 326,466 | 304,287 |
| 減価償却累計額 | △258,548 | △266,774 |
| 構築物(純額) | 67,917 | 37,513 |
| 機械及び装置 | 678,539 | 678,530 |
| 減価償却累計額 | △612,532 | △627,331 |
| 機械及び装置(純額) | 66,007 | 51,199 |
| 車両運搬具 | 355 | 355 |
| 減価償却累計額 | △344 | △347 |
| 車両運搬具(純額) | 10 | 7 |
| 工具、器具及び備品 | 296,867 | 298,447 |
| 減価償却累計額 | △260,949 | △273,695 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 35,917 | 24,751 |
| 土地 | ※1 1,750,783 | ※1 1,450,583 |
| 有形固定資産合計 | 2,219,816 | 1,807,432 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 15,936 | 15,936 |
| ソフトウェア | 34,557 | 27,196 |
| ソフトウェア仮勘定 | — | 31,846 |
| 電話加入権 | 6,627 | 6,627 |
| その他 | 154 | 97 |
| 無形固定資産合計 | 57,275 | 81,704 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 190,526 | 171,590 |
| 出資金 | 1,060 | 1,060 |
| 長期貸付金 | 390 | — |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成21年4月20日) | 当事業年度 (平成22年4月20日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 破産更生債権等 | 41,039 | 39,407 |
| 長期前払費用 | 12,581 | 10,263 |
| 保険積立金 | 92,643 | 94,240 |
| 差入保証金 | 193,534 | 181,071 |
| 繰延税金資産 | 119,765 | — |
| その他 | 7,465 | 7,465 |
| 貸倒引当金 | △46,277 | △44,645 |
| 投資その他の資産合計 | 612,729 | 460,452 |
| 固定資産合計 | 2,889,821 | 2,349,589 |
| 資産合計 | 6,718,258 | 6,448,864 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 184,453 | 176,160 |
| 買掛金 | 317,051 | 279,597 |
| 1年内償還予定の社債 | — | 180,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※1 138,000 | ※1 204,800 |
| 未払金 | 71,412 | 78,094 |
| 未払費用 | 157,456 | 144,346 |
| 未払法人税等 | 100,975 | — |
| 未払消費税等 | 27,240 | 10,230 |
| 前受金 | 27,669 | 32,742 |
| 預り金 | 64,661 | 61,161 |
| 賞与引当金 | 107,998 | 45,250 |
| その他 | 26 | 218 |
| 流動負債合計 | 1,196,945 | 1,212,601 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | — | 630,000 |
| 長期借入金 | ※1 201,500 | ※1 146,600 |
| 繰延税金負債 | — | 394 |
| 退職給付引当金 | 196,698 | — |
| 役員退職慰労引当金 | 93,500 | 75,900 |
| 固定負債合計 | 491,698 | 852,894 |
| 負債合計 | 1,688,643 | 2,065,495 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成21年4月20日) | 当事業年度 (平成22年4月20日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 566,760 | 566,760 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 649,860 | 649,860 |
| 資本剰余金合計 | 649,860 | 649,860 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 49,795 | 49,795 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 3,778,000 | 3,628,000 |
| 繰越利益剰余金 | △14,468 | △496,658 |
| 利益剰余金合計 | 3,813,327 | 3,181,136 |
| 自己株式 | △5,443 | △14,962 |
| 株主資本合計 | 5,024,503 | 4,382,793 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,111 | 575 |
| 評価・換算差額等合計 | 5,111 | 575 |
| 純資産合計 | 5,029,615 | 4,383,369 |
| 負債純資産合計 | 6,718,258 | 6,448,864 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|---------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 施工売上高 | 5,428,114 | 4,946,308 |
| 製品売上高 | 1,448,311 | 755,099 |
| 商品売上高 | 135,261 | 111,167 |
| その他売上収入 | 112,380 | 109,393 |
| 売上高合計 | 7,124,068 | 5,921,968 |
| 売上原価 | | |
| 施工売上原価 | 4,696,079 | 4,153,179 |
| 製品売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 335,163 | 361,906 |
| 当期製品製造原価 | ※3 1,203,131 | ※3 1,083,425 |
| 合計 | 1,538,295 | 1,445,332 |
| 製品期末たな卸高 | 361,906 | 534,083 |
| 製品他勘定振替高 | ※1 244,409 | ※1 456,841 |
| 製品売上原価 | 931,978 | 454,406 |
| 商品売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 30,349 | 26,566 |
| 当期商品仕入高 | 172,019 | 158,033 |
| 合計 | 202,369 | 184,599 |
| 商品期末たな卸高 | 26,566 | 17,922 |
| 商品他勘定振替高 | ※2 65,355 | ※2 69,378 |
| 商品売上原価 | 110,447 | 97,298 |
| その他売上原価 | 60,569 | 46,203 |
| 売上原価合計 | 5,799,075 | 4,751,088 |
| 売上総利益 | 1,324,993 | 1,170,879 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運搬費 | 37,130 | 22,592 |
| 広告宣伝費 | 5,166 | 4,868 |
| 貸倒引当金繰入額 | 37,827 | 6,386 |
| 給料及び手当 | 433,893 | 441,292 |
| 賞与 | 45,342 | 16,480 |
| 賞与引当金繰入額 | 49,479 | 19,797 |
| 退職給付費用 | 71,668 | 15,045 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 6,800 | 6,100 |
| 法定福利費 | 81,234 | 71,565 |
| 福利厚生費 | 30,578 | 14,000 |
| 旅費及び交通費 | 56,136 | 54,589 |
| 地代家賃 | 84,027 | 81,673 |
| 減価償却費 | 15,990 | 16,320 |
| 租税公課 | 6,440 | 5,487 |
| 事業税 | 11,846 | 8,631 |
| その他 | 376,952 | 380,198 |
| 販売費及び一般管理費合計 | ※3 1,350,515 | ※3 1,165,029 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △25,522 | 5,850 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|--------------------|---|---|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,098 | 982 |
| 受取配当金 | 8,220 | 7,924 |
| 受取保険金 | — | 3,487 |
| 受取手数料 | 1,101 | 1,168 |
| 受取賃貸料 | 7,886 | 7,171 |
| 還付加算金 | 3,076 | — |
| その他 | 8,638 | 5,493 |
| 営業外収益合計 | 30,021 | 26,226 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,772 | 8,756 |
| 社債利息 | — | 8,036 |
| 社債発行費 | — | 21,074 |
| 売上割引 | 1,417 | 105 |
| 投資事業組合運用損 | — | 7,174 |
| リース解約損 | 3,154 | — |
| 物損賠償金 | 2,567 | — |
| その他 | 1,387 | 9,705 |
| 営業外費用合計 | 16,299 | 54,853 |
| 経常損失(△) | △11,800 | △22,776 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 2,850 | 3,613 |
| 投資有価証券売却益 | — | 8,400 |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | 5,100 | — |
| その他 | ※4 322 | ※4 60 |
| 特別利益合計 | 8,272 | 12,074 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | ※5 588 | — |
| 固定資産除売却損 | — | ※5 12,922 |
| 投資有価証券評価損 | 245,321 | — |
| 賃貸借契約解約損 | — | 4,000 |
| 減損損失 | — | ※7 338,417 |
| その他 | ※6 856 | ※6 2,812 |
| 特別損失合計 | 246,766 | 358,152 |
| 税引前当期純損失(△) | △250,294 | △368,854 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 121,000 | 22,000 |
| 法人税等調整額 | △95,578 | 203,339 |
| 法人税等合計 | 25,421 | 225,339 |
| 当期純損失(△) | △275,715 | △594,193 |

施工売上原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成20年 4月21日 至 平成21年 4月20日) | | 当事業年度 (自 平成21年 4月21日 至 平成22年 4月20日) | |
|----------|----------|---|------------|---|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | | 270,748 | 5.8 | 277,595 | 6.7 |
| II 外注費 | ※1 | 2,096,036 | 44.7 | 1,860,022 | 44.7 |
| III 労務費 | ※2 | 1,114,500 | 23.8 | 971,319 | 23.4 |
| IV 経費 | ※3 | 999,949 | 21.3 | 934,833 | 22.5 |
| V 外装施工費 | | 206,729 | 4.4 | 114,151 | 2.7 |
| 当期施工費用 | | 4,687,964 | 100.0 | 4,157,922 | 100.0 |
| 施工期首たな卸高 | | 10,775 | | 2,644 | |
| 合計 | | 4,698,739 | | 4,160,566 | |
| 施工期末たな卸高 | | 2,644 | | 7,386 | |
| 他勘定振替高 | ※4 | 16 | | — | |
| 施工売上原価 | | 4,696,079 | | 4,153,179 | |

(脚注)

| 前事業年度 | 当事業年度 |
|---|---|
| <p>※1 外注費には、ビケ足場の組立・解体を担当する当社の専属請負業者であるサービスマンに対する支払い(架払費)を計上しております。</p> <p>※2 労務費には、次の引当金繰入額が含まれております。</p> <p> 賞与引当金繰入額 48,572千円</p> <p>※3 経費のうち主な内訳は、次のとおりであります。</p> <p> 部材賃借料 244,952千円</p> <p> 減価償却費 70,533千円</p> <p> 地代家賃 230,106千円</p> <p> 消耗品費 114,472千円</p> <p>※4 他勘定振替高の内容は、部材の修理に要した修理費部分であります。</p> | <p>※1 外注費には、ビケ足場の組立・解体を担当する当社の専属請負業者であるサービスマンに対する支払い(架払費)を計上しております。</p> <p>※2 労務費には、次の引当金繰入額が含まれております。</p> <p> 賞与引当金繰入額 20,867千円</p> <p>※3 経費のうち主な内訳は、次のとおりであります。</p> <p> 部材賃借料 214,927千円</p> <p> 減価償却費 63,132千円</p> <p> 地代家賃 232,679千円</p> <p> 消耗品費 107,571千円</p> |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成20年 4月21日 至 平成21年 4月20日) | | 当事業年度 (自 平成21年 4月21日 至 平成22年 4月20日) | |
|-----------|----------|---|------------|---|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | | 525,175 | 44.6 | 465,455 | 41.9 |
| II 外注費 | | 421,235 | 35.7 | 461,512 | 41.5 |
| III 労務費 | ※1 | 110,431 | 9.4 | 94,090 | 8.5 |
| IV 経費 | ※2 | 121,486 | 10.3 | 90,551 | 8.1 |
| 当期総製造費用 | | 1,178,328 | 100.0 | 1,111,608 | 100.0 |
| 仕掛品期首たな卸高 | | 112,163 | | 86,543 | |
| 合計 | | 1,290,492 | | 1,198,152 | |
| 仕掛品期末たな卸高 | | 86,543 | | 114,616 | |
| 他勘定振替高 | ※3 | 816 | | 110 | |
| 当期製品製造原価 | | 1,203,131 | | 1,083,425 | |

(脚注)

| 前事業年度 | 当事業年度 |
|--|--|
| ※1 労務費には、次の引当金繰入額が含まれております。 賞与引当金繰入額 6,467千円 | ※1 労務費には、次の引当金繰入額が含まれております。 賞与引当金繰入額 3,074千円 |
| ※2 経費のうち主な内訳は、次のとおりであります。 減価償却費 48,888千円 消耗品費 11,951千円 | ※2 経費のうち主な内訳は、次のとおりであります。 減価償却費 27,485千円 消耗品費 6,370千円 |
| ※3 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。 社内使用 300千円 仕入先破綻による仕掛品・原材料の減失 516千円 計 816千円 | ※3 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。 社内使用 110千円 賃貸用仮設材への振替 0千円 計 110千円 |
| (原価計算の方法) 実際原価による総合原価計算を採用しております。 | (原価計算の方法) 同左 |

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|-------------|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 566,760 | 566,760 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 566,760 | 566,760 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 前期末残高 | 649,860 | 649,860 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 649,860 | 649,860 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 649,860 | 649,860 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 649,860 | 649,860 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 前期末残高 | 49,795 | 49,795 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 49,795 | 49,795 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 前期末残高 | 3,778,000 | 3,778,000 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の取崩 | — | △150,000 |
| 当期変動額合計 | — | △150,000 |
| 当期末残高 | 3,778,000 | 3,628,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 337,241 | △14,468 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △75,993 | △37,996 |
| 別途積立金の取崩 | — | 150,000 |
| 当期純損失(△) | △275,715 | △594,193 |
| 当期変動額合計 | △351,709 | △482,190 |
| 当期末残高 | △14,468 | △496,658 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 4,165,036 | 3,813,327 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △75,993 | △37,996 |
| 別途積立金の取崩 | — | — |
| 当期純損失(△) | △275,715 | △594,193 |
| 当期変動額合計 | △351,709 | △632,190 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|---------------------|---|---|
| 当期末残高 | 3,813,327 | 3,181,136 |
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | △5,443 | △5,443 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | — | △9,519 |
| 当期変動額合計 | — | △9,519 |
| 当期末残高 | △5,443 | △14,962 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 5,376,212 | 5,024,503 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △75,993 | △37,996 |
| 当期純損失(△) | △275,715 | △594,193 |
| 自己株式の取得 | — | △9,519 |
| 当期変動額合計 | △351,709 | △641,709 |
| 当期末残高 | 5,024,503 | 4,382,793 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | △78,506 | 5,111 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 83,618 | △4,536 |
| 当期変動額合計 | 83,618 | △4,536 |
| 当期末残高 | 5,111 | 575 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | △78,506 | 5,111 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 83,618 | △4,536 |
| 当期変動額合計 | 83,618 | △4,536 |
| 当期末残高 | 5,111 | 575 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 5,297,705 | 5,029,615 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △75,993 | △37,996 |
| 当期純損失(△) | △275,715 | △594,193 |
| 自己株式の取得 | — | △9,519 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 83,618 | △4,536 |
| 当期変動額合計 | △268,090 | △646,246 |
| 当期末残高 | 5,029,615 | 4,383,369 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 | | 当事業年度 | |
|-------------------------|---------|---------------------------|---------|---------------------------|
| | (自 至 | 平成20年4月21日 平成21年4月20日) | (自 至 | 平成21年4月21日 平成22年4月20日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 税引前当期純損失 (△) | | △250,294 | | △368,854 |
| 減価償却費 | | 135,415 | | 107,092 |
| 減損損失 | | — | | 338,417 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | | 11,692 | | △8,074 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | | △9,371 | | △62,747 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | | 800 | | △17,600 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | | 174,970 | | △196,698 |
| 受取利息及び受取配当金 | | △9,318 | | △8,906 |
| 支払利息及び社債利息 | | — | | 16,793 |
| 支払利息 | | 7,772 | | — |
| 社債発行費 | | — | | 21,074 |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | | — | | 7,174 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | | — | | △8,400 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | | 245,321 | | — |
| 有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益) | | — | | 12,922 |
| 賃貸借契約解約損 | | — | | 4,000 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | | 383,569 | | 149,257 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | | 65,332 | | △163,242 |
| 賃貸用仮設材の増減額 (△は増加) | | — | | △184,611 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | | △392,065 | | △49,659 |
| その他 | | △2,796 | | △43,498 |
| 小計 | | 361,027 | | △455,561 |
| 利息及び配当金の受取額 | | 9,318 | | 8,906 |
| 利息の支払額 | | △7,697 | | △14,416 |
| 法人税等の支払額 | | △38,702 | | △156,181 |
| 法人税等の還付額 | | 97,247 | | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 421,192 | | △617,251 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | | △52,098 | | △13,270 |
| 無形固定資産の取得による支出 | | △3,500 | | △55,712 |
| 投資有価証券の売却による収入 | | — | | 10,900 |
| 貸付けによる支出 | | △11,700 | | △10,561 |
| 貸付金の回収による収入 | | 15,695 | | 13,279 |
| 保険積立金の積立による支出 | | △3,985 | | △3,239 |
| 保険積立金の解約による収入 | | — | | 1,185 |
| 差入保証金の差入による支出 | | △3,960 | | △1,579 |
| 差入保証金の回収による収入 | | 2,304 | | 1,919 |
| その他 | | 3,507 | | 7,115 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △53,737 | | △49,962 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | — | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △138,000 | △188,100 |
| 社債の発行による収入 | — | 878,925 |
| 社債の償還による支出 | — | △90,000 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △9,519 |
| 配当金の支払額 | △75,993 | △38,141 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △213,993 | 753,165 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 153,461 | 85,951 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,197,874 | 1,351,336 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 1,351,336 | ※1 1,437,287 |

継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

重要な会計方針

| 項目 | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) | | | | | | | | | | |
|----------------------|---|---|-------|-----|--------|--------|-------|-------|------|-----------|-------|------------------------------------|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | <p>その他有価証券 時価のあるもの …決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの …移動平均法による原価法</p> | <p>その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左</p> | | | | | | | | | | |
| 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法 | <p>商品、原材料 移動平均法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定） 製品、仕掛品 総平均法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定） 貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）</p> | <p>商品、原材料 同左 製品、仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p> | | | | | | | | | | |
| 3. 賃貸用仮設材の評価基準及び評価方法 | <p>取得年度別の総平均法による原価法に基づく取得価額から使用可能期間で均等償却した減耗費を控除する方法によっております。</p> | <p>同左</p> | | | | | | | | | | |
| 4. 固定資産の減価償却の方法 | <p>(1) 有形固定資産（リース資産を除く） 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法）を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table data-bbox="523 1473 903 1650"> <tr> <td>建物</td> <td>7～38年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>10～15年</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>2～10年</td> </tr> <tr> <td>車輛運搬具</td> <td>4～5年</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>2～20年</td> </tr> </table> | 建物 | 7～38年 | 構築物 | 10～15年 | 機械及び装置 | 2～10年 | 車輛運搬具 | 4～5年 | 工具、器具及び備品 | 2～20年 | <p>(1) 有形固定資産（リース資産を除く） 同左</p> |
| 建物 | 7～38年 | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 10～15年 | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 2～10年 | | | | | | | | | | | |
| 車輛運搬具 | 4～5年 | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 2～20年 | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|--|---|---|
| <p>5. 繰延資産の処理方法</p> <p>6. 引当金の計上基準</p> | <p>(追加情報)</p> <p>機械及び装置については、従来、耐用年数3～12年としておりましたが、当事業年度より2～10年に変更しております。</p> <p>これは、平成20年度の税制改正により耐用年数を見直したことによるものであり、製品製造用機械を10年に、施工部材整備用機械を2年～10年に変更しております。</p> <p>これにより営業損失、経常損失および税引前当期純損失は、それぞれ690千円減少しております。</p> <p>(2) 無形固定資産（リース資産を除く） 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p> <p>(3) リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(4) 長期前払費用 定額法を採用しております。</p> <hr/> <p>(1) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産残高に基づき計上しております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> | <p>—————</p> <p>(2) 無形固定資産（リース資産を除く） 同左</p> <p>(3) リース資産 同左</p> <p>(4) 長期前払費用 同左</p> <p>(1) 社債発行費 支出時に全額費用として処理しております。</p> <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) —————</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 同左</p> |

| 項目 | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|--------------------------|---|---|
| 7. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 | 手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか伴わない取得から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。 | 同左 |
| 8. その他財務諸表作成のための重要な事項 | 消費税等の会計処理 税抜き方式によっております。 | 消費税等の会計処理 同左 |

会計方針の変更

| <p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日)</p> | <p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日)</p> |
|--|--|
| <p>(1) 施工原価と販売費及び一般管理費の計上基準の変更 施工現場に係る経費についてはレンタル原価として計上してまいりましたが、当事業年度より、従来のレンタル原価に加えて、施工部における人件費および経費等について施工原価として計上することになりました。 これは、組織改編に伴い、その実態に見合う各部門部署の業績及びコスト管理に繋げていくためであります。 この変更により、従来の方法と比べて、売上原価が960,952千円増加し、販売費及び一般管理費が同額減少しております。</p> <p>(2) 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日公表分 企業会計基準第9号)を当事業年度から適用し、評価基準については、原価法(取得原価基準)から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。 この変更による営業損失、経常損失および税引前当期純損失への影響はありません。</p> <p>(3) リース取引に関する会計基準の適用 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当事業年度より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 この変更による営業損失、経常損失および税引前当期純損失への影響はありません。 なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。</p> | <p style="text-align: center;">—————</p> |

表示方法の変更

| 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|---------|--|-----|--|--|-------|-----------|--|-------|-----------|--|-------|---------|--|---------|---------|-----------|------|--|--|--------|--|-----------|--------|--|--|----------|---------|--|----------|-----------|--|----|-----------|--|----------|---------|--|----------|----------|-----------|--------|--|--|----------|--------|--|---------|---------|--|----|---------|--|----------|--------|--|----------|---------|---------|---------|--|--------|--------|--|-----------|-------|--|-----------|
| <p>1. 組織改編に伴い、当事業年度より従来のレンタル売上高およびレンタル売上原価を施工売上高および施工売上原価に変更しております。</p> <p>また、商品売上高および商品売上原価の一部を施工売上高および施工売上原価に変更しております。</p> <p>前事業年度の売上高および売上原価を当事業年度の表示区分により区分すると次のとおりとなります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 施工売上高</td> <td style="text-align: right;">5,502,362</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 製品売上高</td> <td style="text-align: right;">1,596,590</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 商品売上高</td> <td style="text-align: right;">190,011</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他売上収入</td> <td style="text-align: right;">101,327</td> <td style="text-align: right;">7,390,292</td> </tr> <tr> <td>売上原価</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 施工売上原価</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,772,352</td> </tr> <tr> <td> 製品売上原価</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 製品期首たな卸高</td> <td style="text-align: right;">431,616</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 当期製品製造原価</td> <td style="text-align: right;">1,270,255</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 合計</td> <td style="text-align: right;">1,701,872</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 製品期末たな卸高</td> <td style="text-align: right;">335,163</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 製品他勘定振替高</td> <td style="text-align: right;">△262,300</td> <td style="text-align: right;">1,104,408</td> </tr> <tr> <td> 商品売上原価</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 商品期首たな卸高</td> <td style="text-align: right;">38,330</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 当期商品仕入高</td> <td style="text-align: right;">200,261</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 合計</td> <td style="text-align: right;">238,592</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 商品期末たな卸高</td> <td style="text-align: right;">30,349</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 商品他勘定振替高</td> <td style="text-align: right;">△52,070</td> <td style="text-align: right;">156,171</td> </tr> <tr> <td> その他売上原価</td> <td></td> <td style="text-align: right;">56,403</td> </tr> <tr> <td>売上原価合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,089,335</td> </tr> <tr> <td>売上総利益</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,300,957</td> </tr> </tbody> </table> | | 区分 | 金額 (千円) | | 売上高 | | | 施工売上高 | 5,502,362 | | 製品売上高 | 1,596,590 | | 商品売上高 | 190,011 | | その他売上収入 | 101,327 | 7,390,292 | 売上原価 | | | 施工売上原価 | | 3,772,352 | 製品売上原価 | | | 製品期首たな卸高 | 431,616 | | 当期製品製造原価 | 1,270,255 | | 合計 | 1,701,872 | | 製品期末たな卸高 | 335,163 | | 製品他勘定振替高 | △262,300 | 1,104,408 | 商品売上原価 | | | 商品期首たな卸高 | 38,330 | | 当期商品仕入高 | 200,261 | | 合計 | 238,592 | | 商品期末たな卸高 | 30,349 | | 商品他勘定振替高 | △52,070 | 156,171 | その他売上原価 | | 56,403 | 売上原価合計 | | 5,089,335 | 売上総利益 | | 2,300,957 |
| 区分 | 金額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工売上高 | 5,502,362 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製品売上高 | 1,596,590 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品売上高 | 190,011 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他売上収入 | 101,327 | 7,390,292 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上原価 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工売上原価 | | 3,772,352 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製品売上原価 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製品期首たな卸高 | 431,616 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当期製品製造原価 | 1,270,255 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 1,701,872 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製品期末たな卸高 | 335,163 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製品他勘定振替高 | △262,300 | 1,104,408 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品売上原価 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品期首たな卸高 | 38,330 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当期商品仕入高 | 200,261 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 238,592 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品期末たな卸高 | 30,349 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 商品他勘定振替高 | △52,070 | 156,171 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他売上原価 | | 56,403 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上原価合計 | | 5,089,335 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売上総利益 | | 2,300,957 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

追加情報

当社は、退職給付制度として確定給付型の適格退職年金制度を設けておりましたが、平成21年7月1日から確定拠出年金制度へ移行いたしました。これに伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

なお、この制度変更により損益に与える影響はありません。

注記事項

(貸借対照表関係)

| 前事業年度 (平成21年4月20日) | 当事業年度 (平成22年4月20日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------------|----------|----|-----------|---|-----------|------------|-----------|-------|-----------|---|-----------|---|----|----------|----|-----------|---|-----------|------------|-----------|-------|----------|---|-----------|
| <p>※1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(イ)担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">21,665千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">408,289千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">429,954千円</td> </tr> </table> <p>(ロ)上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一年内返済長期借入金</td> <td style="text-align: right;">138,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">201,500千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">339,500千円</td> </tr> </table> | 建物 | 21,665千円 | 土地 | 408,289千円 | 計 | 429,954千円 | 一年内返済長期借入金 | 138,000千円 | 長期借入金 | 201,500千円 | 計 | 339,500千円 | <p>※1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(イ)担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">19,612千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">408,289千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">427,902千円</td> </tr> </table> <p>(ロ)上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一年内返済長期借入金</td> <td style="text-align: right;">138,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">63,500千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">201,500千円</td> </tr> </table> | 建物 | 19,612千円 | 土地 | 408,289千円 | 計 | 427,902千円 | 一年内返済長期借入金 | 138,000千円 | 長期借入金 | 63,500千円 | 計 | 201,500千円 |
| 建物 | 21,665千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 408,289千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 429,954千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済長期借入金 | 138,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 201,500千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 339,500千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 19,612千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 408,289千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 427,902千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済長期借入金 | 138,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 63,500千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 201,500千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(損益計算書関係)

| 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|-----|---------|---|-----------|-------------|----------|-----|------|---|----------|---------------------------|----------|---------|-------|-----|-------|-----------|-------|---|-------|-------|-------|-------------|-------|---|-------|---|-------------|-----------|-----|---------|---|-----------|-------------|----------|-----|------|---|----------|---------------------------|----------|---------------|------|----|---------|-----|---------|-----------|-------|---|----------|------------|-------|-----|---------|---|---------|
| <p>※1. 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸貸用仮設材への振替高</td> <td style="text-align: right;">240,868千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他</td> <td style="text-align: right;">3,541千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">244,409千円</td> </tr> </table> <p>※2. 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸貸用仮設材への振替高</td> <td style="text-align: right;">65,332千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他</td> <td style="text-align: right;">23千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">65,355千円</td> </tr> </table> <p>※3. 研究開発費の総額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費</td> <td style="text-align: right;">27,615千円</td> </tr> </table> <p>※4. 特別利益の「その他」の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">償却債権取立益</td> <td style="text-align: right;">322千円</td> </tr> </table> <p>※5. 固定資産除売却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">209千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">379千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">588千円</td> </tr> </table> <p>※6. 特別損失の「その他」の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">裁判着手金</td> <td style="text-align: right;">340千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預け在庫滅失による損害</td> <td style="text-align: right;">516千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">856千円</td> </tr> </table> | 貸貸用仮設材への振替高 | 240,868千円 | その他 | 3,541千円 | 計 | 244,409千円 | 貸貸用仮設材への振替高 | 65,332千円 | その他 | 23千円 | 計 | 65,355千円 | 一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費 | 27,615千円 | 償却債権取立益 | 322千円 | 構築物 | 209千円 | 工具、器具及び備品 | 379千円 | 計 | 588千円 | 裁判着手金 | 340千円 | 預け在庫滅失による損害 | 516千円 | 計 | 856千円 | <p>※1. 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸貸用仮設材への振替高</td> <td style="text-align: right;">451,102千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他</td> <td style="text-align: right;">5,739千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">456,841千円</td> </tr> </table> <p>※2. 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸貸用仮設材への振替高</td> <td style="text-align: right;">69,354千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他</td> <td style="text-align: right;">23千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">69,378千円</td> </tr> </table> <p>※3. 研究開発費の総額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費</td> <td style="text-align: right;">26,106千円</td> </tr> </table> <p>※4. 特別利益の「その他」の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">更生債権額と弁済額との差額</td> <td style="text-align: right;">60千円</td> </tr> </table> <p>※5. 固定資産除売却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">7,429千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">4,967千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">524千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">12,922千円</td> </tr> </table> <p>※6. 特別損失の「その他」の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">裁判着手金、成功報酬</td> <td style="text-align: right;">750千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">和解金</td> <td style="text-align: right;">2,062千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,812千円</td> </tr> </table> | 貸貸用仮設材への振替高 | 451,102千円 | その他 | 5,739千円 | 計 | 456,841千円 | 貸貸用仮設材への振替高 | 69,354千円 | その他 | 23千円 | 計 | 69,378千円 | 一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費 | 26,106千円 | 更生債権額と弁済額との差額 | 60千円 | 建物 | 7,429千円 | 構築物 | 4,967千円 | 工具、器具及び備品 | 524千円 | 計 | 12,922千円 | 裁判着手金、成功報酬 | 750千円 | 和解金 | 2,062千円 | 計 | 2,812千円 |
| 貸貸用仮設材への振替高 | 240,868千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 3,541千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 244,409千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貸貸用仮設材への振替高 | 65,332千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 23千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 65,355千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費 | 27,615千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 償却債権取立益 | 322千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 209千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 379千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 588千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 裁判着手金 | 340千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預け在庫滅失による損害 | 516千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 856千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貸貸用仮設材への振替高 | 451,102千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 5,739千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 456,841千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貸貸用仮設材への振替高 | 69,354千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 23千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 69,378千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般管理費および当期総製造費用に含まれる研究開発費 | 26,106千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 更生債権額と弁済額との差額 | 60千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 7,429千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 4,967千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具、器具及び備品 | 524千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 12,922千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 裁判着手金、成功報酬 | 750千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 和解金 | 2,062千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2,812千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

前事業年度
(自 平成20年4月21日
至 平成21年4月20日)

当事業年度
(自 平成21年4月21日
至 平成22年4月20日)

※7. 減損損失

当事業年度において、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

(1) 減損損失を認識した資産

| グループ | 用途 | 種類 | 場所 |
|--------|-----|------------|----------------------------|
| 福岡ブロック | 事業所 | 土地、建物、構築物等 | 福岡SC (福岡県古賀市) 他4事業所 |
| 大阪ブロック | 事業所 | 建物、構築物等 | 大阪SC (堺市中区) 他1事業所 |
| 中国ブロック | 事業所 | 建物、構築物等 | 広島SC (広島市安佐南区) 他3事業所 |

(2) 減損損失に至った経緯

土地については、地価が著しく下落したことにより、減損損失を認識しております。また、収益性の低下した事業所については、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

(3) 減損損失の金額

| | |
|-----------|-----------|
| 土地 | 300,200千円 |
| 建物 | 22,999千円 |
| 構築物 | 13,279千円 |
| 機械及び装置 | 9千円 |
| 工具、器具及び備品 | 1,929千円 |
| 計 | 338,417千円 |

(4) 資産のグルーピングの方法

当社は、相互補完関係にある事業所を地域別にブロックとしてグルーピングしております。

(5) 回収可能価額の算定方法

回収可能額は正味売却価額により測定しており、土地については不動産鑑定評価額等により評価しております。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自平成20年4月21日 至平成21年4月20日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末株式数(千株) | 当事業年度増加株式数(千株) | 当事業年度減少株式数(千株) | 当事業年度末株式数(千株) |
|-------|---------------|----------------|----------------|---------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 7,618 | — | — | 7,618 |
| 合計 | 7,618 | — | — | 7,618 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 18 | — | — | 18 |
| 合計 | 18 | — | — | 18 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---------------------|-------|------------|-------------|-------------|------------|
| 平成20年7月9日 定時株主総会 | 普通株式 | 37,996 | 5 | 平成20年4月20日 | 平成20年7月10日 |
| 平成20年11月6日 取締役会 | 普通株式 | 37,996 | 5 | 平成20年10月20日 | 平成21年1月16日 |

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---------------------|-------|------------|-------|-------------|------------|------------|
| 平成21年7月9日 定時株主総会 | 普通株式 | 37,996 | 利益剰余金 | 5 | 平成21年4月20日 | 平成21年7月10日 |

当事業年度（自平成21年4月21日 至平成22年4月20日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末株式数（千株） | 当事業年度増加株式数（千株） | 当事業年度減少株式数（千株） | 当事業年度末株式数（千株） |
|-------|---------------|----------------|----------------|---------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 7,618 | — | — | 7,618 |
| 合計 | 7,618 | — | — | 7,618 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 18 | 33 | — | 52 |
| 合計 | 18 | 33 | — | 52 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額（千円） | 1株当たり配当額（円） | 基準日 | 効力発生日 |
|---------------------|-------|------------|-------------|------------|------------|
| 平成21年7月9日 定時株主総会 | 普通株式 | 37,996 | 5 | 平成21年4月20日 | 平成21年7月10日 |

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

平成22年7月8日開催の定時株主総会において、次のとおり付議いたします。

| (議案) | 株式の種類 | 配当金の総額（千円） | 配当の原資 | 1株当たり配当額（円） | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------------|-------|------------|-------|-------------|------------|-----------|
| 平成22年7月8日 定時株主総会 (予定) | 普通株式 | 37,829 | 利益剰余金 | 5 | 平成22年4月20日 | 平成22年7月9日 |

(キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|--|--|
| ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 (平成21年4月20日現在) | ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 (平成22年4月20日現在) |
| 現金及び預金勘定 1,351,336千円 | 現金及び預金勘定 1,437,287千円 |
| 現金及び現金同等物 1,351,336千円 | 現金及び現金同等物 1,437,287千円 |

(持分法損益等)

前事業年度(自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日)および当事業年度(自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|--------------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額(円) | 661.85 | 579.35 |
| 1株当たり当期純損失(円) | 36.28 | 78.53 |
| 潜在株式調整後1株当たり 当期純損失(円) | なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、1株当たり 当期純損失であり、また、潜在株式が 存在しないため記載しておりません。 | なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、1株当たり 当期純損失であり、また、潜在株式が 存在しないため記載しておりません。 |

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 平成20年4月21日 至 平成21年4月20日) | 当事業年度 (自 平成21年4月21日 至 平成22年4月20日) |
|---|---|---|
| 1株当たり当期純利益金額または当期純 損失金額 | | |
| 当期純損失(千円) | 275,715 | 594,193 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純損失(千円) | 275,715 | 594,193 |
| 期中平均株式数(千株) | 7,599 | 7,566 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要 | 該当事項はありません。 | 同左 |

(重要な後発事象)

前事業年度（自平成20年4月21日 至平成21年4月20日）

1. 自己株式の取得

当社は、平成21年3月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規程により読み替えられて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

(1) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

- | | |
|------------|----------------------|
| ①取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ②取得する株式の総数 | 100,000株（上限） |
| ③取得価額の総額 | 35,000,000円（上限） |
| ④取得する期間 | 平成21年3月9日～平成21年4月20日 |

(2) 取得日

- | | |
|------|------------|
| ①約定日 | 平成21年4月20日 |
| ②受渡日 | 平成21年4月23日 |

(3) その他

大阪証券取引所のJ-NET市場における取得の結果、当社普通株式33,400株（取得価額9,519千円）を取得いたしました。

2. 社債（私募債）の発行

当社は、平成21年4月20日開催の取締役会において、私募債の発行について決議し、以下のとおり実施いたしました。

(1) 発行内容

- | | |
|------------|---|
| ①発行した社債の名称 | 株式会社ダイサン第1回無担保社債 (株式会社三井住友銀行保証付および適格機関投資家限定) |
| ②発行価額 | 額面100円につき金100円 |
| ③発行総額 | 金3億円 |
| ④利率 | 年1.14% |
| ⑤償還方法 | 6ヶ月毎、金30,000,000円償還 |
| ⑥償還期限 | 平成26年4月30日（5年債） |
| ⑦発行日 | 平成21年4月30日 |
| ⑧担保の内容 | 無担保、無保証 |
| ⑨資金の用途 | 長期運転資金 |

3. 社債（私募債）の発行

当社は、平成21年6月3日開催の取締役会において、私募債の発行について決議し、発行内容及び予定内容は以下のとおりとなります。

(1) 発行内容

- | | |
|------------|--|
| ①発行した社債の名称 | 株式会社ダイサン第2回無担保社債 (株式会社三菱東京UFJ銀行保証付および適格機関投資家限定) |
| ②発行価額 | 額面100円につき金100円 |
| ③発行総額 | 金3億円 |
| ④利率 | 年1.03% |
| ⑤償還方法 | 6ヶ月毎、金30,000,000円償還 |
| ⑥償還期限 | 平成26年6月30日（5年債） |
| ⑦発行日 | 平成21年6月30日 |
| ⑧担保の内容 | 無担保、無保証 |
| ⑨資金の用途 | 長期運転資金 |

(2) 発行予定内容

| | |
|--------|--|
| ①社債の名称 | 株式会社ダイサン第3回無担保社債 (株式会社りそな銀行保証付および適格機関投資家限定) |
| ②発行価額 | 額面100円につき金100円 |
| ③発行総額 | 金3億円 |
| ④利率 | 年1.17% |
| ⑤償還方法 | 6ヶ月毎、金30,000,000円償還 |
| ⑥償還期限 | 平成26年7月25日(5年債) |
| ⑦発行日 | 平成21年7月27日 |
| ⑧担保の内容 | 無担保、無保証 |
| ⑨資金の用途 | 長期運転資金 |

4. 退職金制度について

当社は平成21年7月1日から現行の適格退職年金制度を廃止し、確定拠出年金制度へ移行することにより、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用いたします。

なお、この制度変更による翌事業年度の損益に与える影響額は、年金資産残高、退職給付債務額を算定中であるため、現時点では未確定であります。

当事業年度(自平成21年4月21日 至平成22年4月20日)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引関係、金融商品関係、有価証券関係、退職給付関係、税効果会計関係、関連当事者情報に関する注記事項について、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他役員の変動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。